

事務事業チェックシート

評価年度	H24	H25	H26	対象外
	○			

事務事業No 432 事業名 ベンチャー推進事業

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		商工費	
	項		商工費	
	目		新産業育成費	
	大事業		新産業育成事業費	
事項		ベンチャー推進事業		

分野別目標	3	市民と地域がつくる元気なまち
政策	1	地域産業の振興
施策	1	企業が成長できる環境づくり
取組	3	起業と新規事業展開への支援

事業種別	継続	主な事務事業	
事業期間	H12	～	
関連個別計画			
担当課・担当課長 (Tel)	商工まちおこし課	野口 滋(435-1233)	
関連課			

「3つの磨き」との関連性

「市民力を磨く」		「基盤力を磨く」		「観光力を磨く」		該当せず	○
コミュニティーの充実		メリハリある都市づくりの充実		史跡和歌山城の充実			
市民の健康環境の充実		道路・公共交通網の充実		海を生かした観光シフトの充実			
総合的な子育て環境の充実		総合防災体制の充実		美味しい和歌山市イメージの充実			
その他		その他		その他			

1 事業概要及び実施内容

事業目的（「誰・何」をどういう状態にする）ための事業か	事業内容				
ベンチャー事業者等の育成と支援を行い、新事業の創出と産業の振興を図る。	1. インターネット環境を整備したブースを低料金で提供する「わかやまSOHOヴィレッジ」を市内八幡丁9番地県信ビル2Fに設置している。 ※ 面積は14.3㎡～35.5㎡で11ブースあり、家賃は市が一部補助させていただきますので、1㎡あたり1,300円（100円未満切捨）での貸出になります。 2. 入居者には、定期的に経営指導の実施や起業相談に対応することで、ソフト面からも支援するインキュベーションマネージャーを配置して、起業家・SOHO事業者・ベンチャー企業等の早期創業を支援する。 ※ 入居希望者の方にもインキュベーションマネージャーの面接を受けていただくことになり、起業相談は、わかやまSOHOヴィレッジ入居者以外でも受けてもらうことができます。				
実施内容	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
	○「わかやまSOHOヴィレッジ」を設置し、インターネット環境を整備したブースを低料金で提供し、また、インキュベーションマネージャーによる経営相談等ソフト面からの支援も行った。 (独立企業数：5社)	○「わかやまSOHOヴィレッジ」を設置し、インターネット環境を整備したブースを低料金で提供し、また、インキュベーションマネージャーによる経営相談等ソフト面からの支援も行った。 (独立企業数：3社)	○「わかやまSOHOヴィレッジ」を設置し、インターネット環境を整備したブースを低料金で提供し、また、インキュベーションマネージャーによる経営相談等ソフト面からの支援も行った。 (独立企業数：2社)		
	○「インフォ・フェアinわかやま」の開催の実施にあたり、補助金を交付し、後援を行った。	○「インフォ・フェアinわかやま」の開催の実施にあたり、補助金を交付し、後援を行った。	○「インフォ・フェアinわかやま」の開催の実施にあたり、補助金を交付し、後援を行った。		

2 事業コスト

事業費 千円	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		
	予算	決算	予算	決算	予算	決算	計画	決算	計画	決算	
	事業費	12,247	11,939	11,671	11,357	9,626	9,495	9,926		9,926	
	伸び率 (%)	-	-	-4.7%		-17.5%		3.1%		0.0%	
	人件費	常勤職員	4,286	4,275	4,275	4,157	4,157	4,891	4,544		4,544
		非常勤職員									
	小計	4,286	4,275	4,275	4,157	4,157	4,891	4,544		4,544	
	国庫支出金										
	県支出金										
	市債										
その他	4,651	2,866	4,644	1,905	3,778	2,622	4,153		4,153		
一般財源(税等)	7,596	9,073	7,027	9,452	5,848	6,873	5,773		5,773		
所要人数	常勤職員	0.56	0.56	0.56	0.55	0.55	0.65	0.6		0.6	
	非常勤職員										

3 目標及び実績

指標名及び達成状況					平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
活動指標	入居企業数				年度目標値	13	13	11	11	11
					実績値	11	6	13		
	単位	社	全体目標値	全体目標達成度	年度別達成度	84.6%	46.1%	118.1%		
					年度目標値					
成果指標	SOHOから新設オフィスへ独立移転した企業数(累計)				年度目標値	88	94	100	105	110
					実績値	87	90	92		
	単位	社	全体目標値	110	全体目標達成度	81.8%	98.8%	95.7%	92.0%	
					年度目標値					
				実績値						
単位	人	全体目標値		全体目標達成度						
				年度別達成度						

#### 4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

#### 5 事業の方向性

方向性	A 計画どおり事業を進めることが妥当	B 1 事業の充実に向けた見直し	担当課評価 (所属長記載)  <b>A</b>
	B 見直しのうえで継続	B 2 コスト削減・成果上昇	
	C 終了	B 3 類似事業との統合	
	D 休止	B 4 外部委託導入・拡大	
	E 廃止	B 5 受益者負担の適正化	
		B 6 終期設定	
		B 7 その他効率化	

担当課評価の根拠	起業を促し、新規事業を創出するためには、事業展開を行える環境づくりが重要であり、今後もわかやまSOHOヴィレッジを運営しながら、ベンチャー事業者等に対し、ハード・ソフト両面からの支援を継続していく。
「見直し」 「改善」案  ※上記、担当課評価が「B」評価の場合のみ	